

## 入札書類に関する質疑回答書

No	資料名	頁	項目	質疑内容	回答
1	入札公告	P1	1-(7)	<p>昨今の情勢より、電気部品や電動機などの納期が以前の倍ほど要する市況になっており、これからも不透明な状況が続く見込みです。また、PLCに含まれる半導体等は、既に入手できない状況となっています。（コロナによる物流の影響）</p> <p>本工事では、これら部品を多く採用する工事となっており、この市況を考慮すると現実的に難しいと判断します。工期内完工ができない可能性が、既に懸念されることから、工事工期を年度末の3月末まで延長をして頂く配慮をお願いします。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 工期延長を余儀なくされる場合は、検討します。</li> </ul>
2	提案様式集	P2	2-(1)-4)	<p>「技術提案書本文の文字フォントは、原則として10.5ポイント以上」とありますが、フォント種類は任意との理解でよろしいでしょうか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ご理解のとおりです。</li> </ul>
3	提案様式集	P2	2-(1)-5)	<p>「余白は上下各25mm以上」とありますが、上部余白内に提案受付番号記入欄を配置してもよろしいでしょうか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ご理解のとおりです。</li> </ul>
4	提案様式集	P2	2-(1)-6)	<p>CD-Rに記録する各様式ファイルはPDF形式でよろしいでしょうか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ご理解のとおりです。</li> </ul>
5	落札決定基準書	P7	7-(3)	<p>価格要素審査点の算出において、最低価格者の入札額が「入札説明書」記載の調査基準価格を下回っている場合、価格要素審査点は調査基準価格をもって算出する、という理解でよろしいでしょうか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ご理解のとおりです。</li> </ul>
6	発注仕様書	-	-	<p>アスベストの除去等を伴う工事が発生した場合、除去費用は別途協議を行うものという理解でよろしいでしょうか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事前調査してください。</li> </ul>
7	発注仕様書	-	-	<p>焼却灰の搬出車仕様をご教示願います。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 4トン車。</li> </ul>

8	発注仕様書	P9	第1章－第6節－1－(2)	同項の水槽防食同様、屋根防水についても局所補修箇所を除いて5年間の契約不適合担保期間を有するという理解でよろしいでしょうか。	・ご理解のとおりです。
9	発注仕様書	P11	第1章－第8節－1－(ア)	現在の運転人員配置をご教示願います。	・現在4名 水質検査1名、前処理設備1名、一次二次高度処理設備1名 脱水焼却設備1名
10	発注仕様書	P15	第2章－第1節－2	処理内訳はそれぞれ、 し尿：30kL/日、浄化槽汚泥：5kL/日 となっておりますが、正しくは、 し尿：5kL/日、浄化槽汚泥：30kL/日 であるという認識してよろしいでしょうか。	・ご理解のとおりです。
11	発注仕様書	P20	第3章－第1節－2－⑨	機器類の塗装仕様は受注者の標準塗装とし、塗装色は組合と協議して決定するとの理解でよろしいでしょうか。	・ご理解のとおりです。
12	発注仕様書	P28	第3章	一部機器の必要能力について、既設同等品以上となっておりますが、必要な能力が既設同等以上必要でない場合、能力を下げた機器を選定してもよろしいでしょうか。	・発注仕様書のとおりです。
13	発注仕様書	P21	第3章－第2節－1－(1)	『計量装置用カードリーダーの更新を行うこと』とありますが、計量端末（PC、UPS等）を含むものという理解でよろしいでしょうか。	・ご理解のとおりです。
14	発注仕様書	P26	第3章－2－(5)－②	「将来的な低負荷条件にも対応できるものとする」とありますが、搬入物の量と質の現在までの実績と今後予想される変動傾向をご教示願います。	・添付資料をご参照ください。なお、今後の傾向については、実績よりご判断ください。
15	発注仕様書	P37	第3章－第5節－2－(4)	「井戸水が不足の時、自動給水とすること。」とありますが、スイッチにより井水又は上水を切替可能とし、一定水位まで給水した場合に自動で弁が閉まる構造とすればよいでしょうか。	・ご理解のとおりです。
16	発注仕様書	P44	第4章	高圧受変電盤及び動力制御盤の整備履歴・更新履歴等をご教示願います。	・添付資料をご参照ください。
17	発注仕様書	P47	第4章－1－(3)	計装機器は、関係する設備を改造する場合には更新し、改造を伴わない場合は既存を利用するとの理解でよろしいでしょうか。	・ご理解のとおりです。

18	発注仕様書	P49	第5章－第2節－1	「屋根防水部分補修」とありますが、補修箇所をご教示願います。	・管理棟 研修室上部 処理棟 焼却室、第一反応槽上部とします。
19	発注仕様書	P49	第5章－第3節－2	水槽内容物を処理した際に発生する余剰汚泥等についても貴組合ご負担と考えてよろしいでしょうか。	・ご理解のとおりです。
20	発注仕様書	P50	第6章－第1節－1	本工事において新設、更新等を行った機器について、施設引渡し後、1年間に交換または補充を必要とする部品等、納入機器の特殊分解工具類と記載されていますが、メーカー標準工具、標準の予備品、消耗品と判断してよろしいでしょうか。	・ご理解のとおりです。
21	発注仕様書	P50	第6章－第2節	P6第1章第4節と同内容ですが、本項は誤記と考えてよろしいでしょうか。	発注仕様書のとおりです。
22	入札公告	P37	2.-⑭	『監理技術者を、～専任かつ常駐で配置すること。』とあります。建設業法によれば、本工事は監理技術者の専任のみを要しています。 又、本工事は専任の監理技術者を配置し、施工に関する総合的な技術的管理を担うことで施工管理や品質等の確保が十分に可能と考えます。 以上から、監理技術者の常駐は不要と考えてよろしいでしょうか。	・受注後の協議とします。

添付資料

14	発注仕様書	P26	第3章－2-(5)-②	平成26年度 搬入量：13220KL/年 し尿：4272KL/年 浄化槽汚泥：8948KL/年
				平成27年度 搬入量：13124KL/年 し尿：3912KL/年 浄化槽汚泥：9212KL/年
				平成28年度 搬入量：12921KL/年 し尿：3673KL/年 浄化槽汚泥：9248KL/年
				平成29年度 搬入量：13178KL/年 し尿：3628KL/年 浄化槽汚泥：9550KL/年
				平成30年度 搬入量：12879KL/年 し尿：3508KL/年 浄化槽汚泥：9371KL/年
				令和元年度 搬入量：13097KL/年 し尿：3474KL/年 浄化槽汚泥：9623KL/年
				令和2年度

搬入量：13182KL/年 し尿：3372KL/年 浄化槽汚泥：9810KL/年

令和7年度（見込み）

搬入量：12327KL/年 し尿：2.213KL/年 浄化槽汚泥：10114KL/年

平成20年

住友6.6KVCVTケーブル

住友6.6KVPDC22

住友6.6KVPDC38

高圧カットアウトPC-6-30A

7.2KV-30A素通しヒューズ

避雷器（LA）NDV-6

RA-TN動力300KVA

SF-N電灯20KVA

令和元年

高圧気中開閉器

漏電警報器 2回路用

漏電警報器

16

発注仕  
様書

P44

第4章